



発行者 **楽しい株式会社**

住 所 北九州市若松区向洋町 10 番 1

北九州エコタウン実証研究エリア内

ハチドリ通心(信)

Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303

2018 年 4 月号

E-mail ceres@fun-c.jp http://www.fun-c.jp

## 食品リサイクルループに取り組む 北九州市中央卸売市場

今月は、当社の生ごみ処理機を設置し、食品リサイクルループに取り組む北九州市中央卸売市場（公設中央卸売市場：北九州市小倉北区西港町 94-9）をご紹介します。



北九州市公設中央卸売市場では、毎日大量の青果廃棄物が排出されますが、分別の問題等もあり、食品リサイクルの取り組みができておりませんでした。

今回北九州市環境局等と連携し、リサイクルの実証事業を行いました。場内事業者には、これまで通り市場専用のごみ袋でごみ集積所にごみを持ってきてもらい、分別できているものだけを堆肥にリサイクルし、分別や手間の課題、事業採算性等を検証しました。

### 実施内容

1. 事業名：平成29年度環境省低炭素型廃棄物処理支援事業 北九州市中央卸売市場における最適な食品廃棄物地域循環圏構築事業化計画策定事業
2. 事業期間：平成29年9月～平成30年2月
3. 実施主体：楽しい(株)
4. 連携体：北九州市環境局/北九州市中央卸売市場/北九州市立大学/農事組合法人内日三町生産組合/NPO法人農業生産活動支援会/福岡ひびき信用金庫
5. 事業内容：
  - (1) 北九州市中央卸売市場に堆肥化装置を設置し、事業の実現可能性調査を実施
  - (2) LCA 評価による CO2 削減効果の実証
  - (3) 行政・市場事業者・農家・消費者との連携を深めてリサイクルループの構築を検討
  - (4) 全国公設市場に対する本事業の横展開に向けての調査
  - (5) 会議体による会議の開催 (3 回)
  - (6) 事業化計画の策定

## 実施結果

表1 北九州市中央卸売市場 一般廃棄物処理実績

	H28年度	H29年度	前年比	前年比	リサイクル量 (kg)	リサイクルしなかった場合の可燃ごみ量 (kg)	リサイクル率 (減量率) (%)
11月	158,720	140,550	18,170	11.4	28,905	169,455	17.1
12月	191,740	142,000	49,740	25.9	30,883	172,883	17.9
1月	173,060	132,610	40,450	23.4	23,398	156,008	15.0
2月	169,920	120,670	49,250	28.9	27,658	148,328	18.6
計	693,440	535,830	157,610	22.7	110,844	646,674	17.1

- 実証期間の食品廃棄物処理実績から、年間の発生量は 650 トンと推計された。
- 年間 650 トンの食品残渣を処理した場合、リサイクルコストは、現状処理費を下回り、事業として成立することがわかった。
- 食品残渣を年間 650 トン堆肥化した場合の年間の CO2 削減量は 24 トンとなる。
- 契約農家との取り引き拡大  
契約農家である山口県下関市の内日三町生産組合との取り引き状況は下記の表2のとおり。

表2 内日三町生産組合 当社堆肥使用量と循環米生産計画

	平成29年度	平成30年度
当社堆肥使用量	100t	130t
循環米生産量		
コシヒカリ	25t	25t
ヒノヒカリ	15t	20t
シキユタカ	1t	10t
その他	9t	10t
合計	50t	65t

平成30年度循環米生産量65tはすべて当社リサイクルループに参加する事業所で消費を行う予定である。

- 全国300卸売市場、所轄自治体環境部に対しアンケート調査を実施。回答率：27.7% (83件/300件)。うち24件が検討または、検討のための資料要望があった。

## 北九州市産業経済局中央卸売市場 田中管理係長のコメント

一般ゴミとして焼却されていた野菜残渣の分別がうまくできるか不安でしたが、実証事業を通じ、年間リサイクル量の見通しも立ちました。今後は、リサイクルループ形成を通じ、市民感謝デーでのPR等、どれだけ付加価値のある取り組みに発展できるか期待しています。

## 九州チャニターサービス(株) 北九州市中央卸売市場責任者 中村課長のコメント

(場内から集まる青果残渣の分別作業を担当)

当社は、エコアクション21

の認証登録等積極的に環境活動

に取り組んでいます。今回青果残

渣の堆肥化リサイクル事業に携われることは大変意義のあることだと思っています。開始当初は苦労もしましたが、今は自ら工夫し、作業の効率化も図れ、想定される青果残渣の処理にも十分対応できる体制です。



中村課長

ハチドリ通心は楽しい株式会社のホームページでご覧いただけます。  
URL: [www.fun-c.jp/](http://www.fun-c.jp/) をご覧ください。(竹村が担当しました。)